

4協議事項

(3) バリアフリー化設備等整備事業の事業評価について

○地域公共交通改善市民会議で協議する理由

昨年度、当会議において協議し承認した以下の福祉タクシー導入計画は、バリアフリー化設備等整備事業（国庫補助金）の支援を受けて計画どおり実施されたが、同補助の支援を受けた事業については評価を実施することとなっているため。

○計画内容

1 目的・必要性

飯田下伊那地域の高齢化の進展に対応するため、車いす利用者にもすぐに対応可能な車いす兼用車両、リフト付きストレッチャー車両を導入する。

2 導入する事業者

南信州広域タクシー有限会社

3 車両

リフト付きタクシー車両 1 台

スロープ付きタクシー車両 2 台

○事業評価の内容

裏面のとおり

[illegible]